

# NEWS RELEASE

2014.5.28

何でもない日のとくべつ。陽だまりのような「ひととき」が見えてくる。

## 『someday somewhere』

嶋本麻利沙写真展 2014年6月27日(金)から開催



ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)では、独特の光や空気感をまとった作品で知られる若手写真家 嶋本麻利沙の展覧会を2014年6月27日(金)から7月21日(月・祝)まで開催します。

ふだん自分をとりまくものに愛や喜びが満ちていること。何気ない日常の一コマに優しさがひそんでいることに気づく時、人生っていいものだと思う。嶋本麻利沙の写真が、見る人の心を素直にほどくのは、誰もが思いあたる光景がそこにあり、自身の“ひととき”を投影できるからかもしれない。

散歩でふと見つけた草木、ベッドからのぞく誰かの足、掃除しかけのリビング、雨あがりの歩道。特別ではない日の一瞬がこんなにも美しかったり、可笑しかったり、幸せだったりすることに、人は立ち止まって眺めることであらためて意識する。モチーフへ投げかけられる彼女のあたたかな眼差し。独特の光や空気感をまとった一片に、誰もが陽だまりのような心地よさを見だし、時間の流れがゆっくりになったように感じる。

スケジュール帳の予定が空白の休日。たまには自由気ままに過ごすのもいい。今日ここで、この場所で見た風景は二度とないことに心をとめて、あなたの身のまわりにある小さな宝物を見つけてほしい。

### Ⅱ 展覧会概要 Ⅱ

展覧会名：someday somewhere

会 期：2014年6月27日(金) - 7月21日(月・祝) [25日間] ※会期中無休

開館時間：11:00 - 20:00 (入場は19:30まで)

入 場 料：無料

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス (〒104-0061 中央区銀座1-7-7 ポーラ銀座ビル3階)

アクセス：東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ / 東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分

JR 有楽町駅 京橋口から徒歩5分

主 催：株式会社ポーラ・オルビス ホールディングス

U R L：http://www.po-holdings.co.jp/m-annex/

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室  
info-annex@po-holdings.co.jp TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス TEL 03-5777-8600(ハローダイヤル)

私は自分の生きている世界が美しく、愉快だと思いたい。  
特別なことをしなくても、特別なところに行かなくても、  
毎日のどこかには心がはっとする瞬間があって欲しいと思う。  
そんな瞬間に出会い、それを写真に撮ることで、  
私はそこに存在した風景、光、空気を自分のものにしたという感覚に浸れる。  
その感覚をまた味わいたいから写真を続けているのだと思う。

そしてそういった瞬間がいつまでも見えるような人生を送りたいと常に思っている。

ここに並ぶ写真はタイトル通り「いつか、どこか」で私が出会ったもの。  
いつだったか、どこだったかは重要ではない。また出会えることはないのだから。  
けれどこうして写真というか形にすることであの感覚をまた味わう事はできる。  
それは私にとって最高の贅沢。

嶋本麻利沙

1980年生まれ。サンフランシスコのアートスクールで写真を学び、卒業後はニューヨークへ渡る。作品撮りしながらマーク・ボスウィックのインターンをし、2005年帰国。帰国後写真集、「as is」を出版。その後フリーで雑誌、カタログ、CDジャケットなどにてポートレート、風景を中心に活動。主な個展は「because there is light」(2008年 idea gallery、東京)、「yellow turning gold」(2009年 no.12 gallery、東京)、「everything is mine」(2012年 gallery nadar、大阪) などがある。その他グループ展にも参加し、積極的に作品発表を行っている。Website: <http://www.marisashimamoto.com>



Copyright : marisa shimamoto